

「天高く馬肥ゆる秋」と申します。空は深く澄み渡り、秋の味覚を満喫できる季節となりましたが、皆様、如何お過ごしでしょうか。今秋の出来事等を秋季特集号として報告させていただきます。

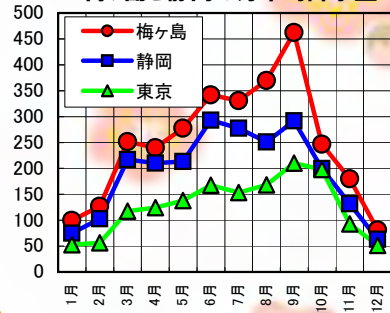
「梅ヶ島 山の声」のタイトルについて

静岡河川事務所では、砂防事業(安倍川砂防)、河川事業(安倍川、大井川)、海岸事業(蒲原海岸、駿河海岸)の3事業を担当しており、「聞こえますか 山の声、川の声、海の声」として情報発信しています。

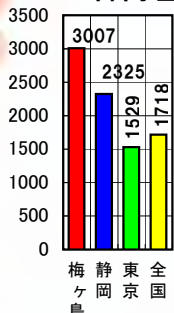
本通信のタイトルも「梅ヶ島 山の声」として、砂防事業を通じて安倍川上流域の情報を発信することとし、この配色は新緑の緑から紅葉の赤へと変化させ、梅ヶ島地域の豊かな自然を表しています。

また、バックの虹については、全国的に見ても多雨地域で過去にも甚大な土砂災害を受けている梅ヶ島地域にあって、災害のない晴れやかな地域を願って、雨上がりの虹を配置しました。ちなみに、梅ヶ島の年間平均降水量は3007mmと、静岡市街地の1.3倍、東京の2倍、全国平均の1.8倍となっています。

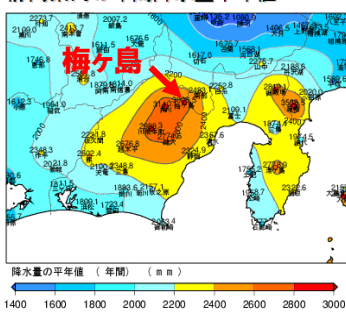
(mm/月) 梅ヶ島と静岡の月平均降水量



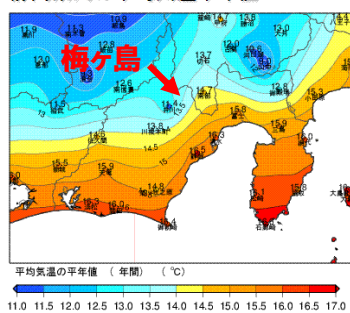
(mm/年) 年降水量



静岡県内の年間降水量平年値



静岡県内の平均気温平年値



大谷崩、梅ヶ島地域は逸早く「秋」が深まっています

上右図の「県内の平均気温」のとおり、梅ヶ島地域の気温は静岡市街地と比べて約4度程度低いことから、大谷崩、安倍峠をはじめとする梅ヶ島地域は逸早く秋が深まっています。下の写真は10月下旬から11月上旬の状況です。紅葉狩りや温泉で癒されに梅ヶ島にお越し下さい。



大谷崩の山腹工事現場付近



コンヤの里テニスコート付近



安倍峠へ向かう林道「豊岡梅ヶ島線」

「梅ヶ島クリーン清掃活動」に参加しました～10月12日(土)～

梅ヶ島出張所安全協議会の会員(写真のヘルメット・作業服の技術者)が、地域の梅ヶ島クリーン清掃活動に参加しました。地域貢献としてゴミ袋を提供し、いつもお世話になっている梅ヶ島街道に感謝の気持ちを込めて、空き缶・ペットボトル等のゴミを拾い、秋の行楽客が気持ちよく梅ヶ島を訪れて頂きたいと思いました。参加者は約170名、収集ゴミは約170kgだったそうです。最後に、美味しい豚汁を頂き、身も心も癒された一日でした。



今年2回目の「旬な現場」を10月26日(土)に開催する予定でしたが、あいにく台風27号の来襲により中止となってしまいました。応募された35名の方々、大変申し訳ありませんが、また来年お待ちしております。



静岡北・西ロータリークラブによる「植樹体験」を開催 ～10月27日(日)～

台風27号一過の清々しい秋晴れの10月27日、ロータリークラブ、ガールスカウト、里親の会、在静留学生など80名が植樹体験をされました。  
 参加した留学生の方は、「日本の静岡の安倍奥に、厳しくとも素晴らしい大自然があることを初めて知った。植樹体験で山腹工事のお手伝いをできて嬉しい」と流暢な日本語で話してくれました。  
 秋の大谷崩を満喫して頂いた一日でした。



事業概要説明の状況



大谷崩をバックに全員で記念撮影



大谷崩で植樹体験

地域の方々が紅葉深まる「大谷崩」の山腹工事現場を視察



10月は台風が6個発生し、梅ヶ島の月間雨量は350mmと例年の1.4倍の雨が降りました。そんな中、10月26日の「旬な現場」以外には天候にも恵まれ、多くの方々が日本の三大崩れの一つ「大谷崩」の工事現場を視察して頂けました。  
 これまでに「梅ヶ島 山の声」で紹介した以外に、大谷崩を訪れた方々は以下のとおりです。

- 【10月22日(火)】 静岡商工会議所女性会 8名
- 【10月28日(月)】 地元住民の方々 13名
- 【11月6日(水)】 静岡科学館「る・くる」 8名



静岡商工会議所女性会の方々



地元住民の方々



静岡科学館「る・くる」の方々

編集後記

一昨年の紀伊半島を襲った台風12号の災害復旧支援で10日間お世話になった縁もあり、先日家族で三重県熊野市を再び訪れました。自分が設計のお手伝いをしたものが形となって復興されている姿を見て、目頭が熱くなる思いがしました。当時は観光などの余裕もなかったため、今回は熊野市紀和町の日本の棚田百選「丸山千枚田」に行きました。そこは正に日本の原風景で、こうべを垂れ始めた稲穂を一組のカカシの親子が見守っていました。

11月17日(日)、恒例となった「第11回 安倍川流木クリーンまつり」を安倍川親水広場などで開催します。流木拾いの他、各種イベントを行います。詳細は事務所ホームページを参照下さい。



日本の原風景「丸山千枚田」を見守る親子

引き続き、皆様からの情報やご意見を募集しますので以下までお願い致します。

Tel:054-269-2003、E-mail:[http://www.cbr.mlit.go.jp/shizukawa/05\\_jig\\_ou/02\\_ou\\_ice/toiwase.html](http://www.cbr.mlit.go.jp/shizukawa/05_jig_ou/02_ou_ice/toiwase.html)

